

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和2年2月25日

配布数 6

回収数 6

事業所名 アートチャイルドケアSEDスクール神戸王子

	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	無回答	割合（％）				工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
						はい	どちらとも いいえ	いいえ	無回答		
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	0	6	0	0	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	・十分とは言えないが、遊具を取るなどし対応しています。 ・2名以上でのセッション時には、遊具や教材教具の配置について職員間で相談し、工夫しています。 ・狭いと感じる時は、遊具を外すなどしてスペースを確保するように工夫しています。	
	2 職員の配置数は適切であるか	3	3	0	0	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%		
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3	3	0	0	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	・トイレの入り口に段差がありますが、転倒予防のため、テープやポスターなどで注意喚起を行っております。 ・毎日、消毒などを行っています。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	2	0	0	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%		・スクール内では、研修を受けた際に、他職員への伝達を朝礼時やレポートの回覧等で行っております。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1	0	0	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%		
	11 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	1	0	0	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%		・ガイドラインの確認を再度徹底し、努めて参ります。
	12 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	13 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・カンファレンスなどで都度情報の共有が出来ます。	
	14 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1	0	0	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	・様々な資格を持つ職員がおり、担当制ではない為、固定することが無く色々な経験を積むことが出来ます。 ・継続した方がお子様にとって良いと判断される場合は、何度か継続して取り組むこともあります。	
	15 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・個別活動で指導員との信頼関係を築くことができ、集団での安心感が生まれています。	
	16 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・カンファレンスなどで都度情報共有が出来ます。 ・職員間のコミュニケーションが円滑で相談しやすい雰囲気作りが出来ます。	
	17 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・継続した方が良いと思われるプログラム等の打ち合わせもすることが出来ます。 ・職員間でのカンファレンスの時間が確保できており、日頃から情報共有に努めています。	
関係機関や保護者	18 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	19 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4	2	0	0	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%		
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	21 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5	1	0	0	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%		関係機関との連携について、今後より視野を広げていきます。
	22 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	2	0	0	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%		
23 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	1	0	0	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%		保護者様からのご要望に合わせて、必要に応じて連携等をさせていただいております。	

この連携	24	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2	0	0	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	・情報交換などについては都度行っております。	関係機関との連携について、今後より視野を広げていきます。
	25	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	26	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
保護者への説明責任等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	28	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	29	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・振り返りで出たご質問などには誠実かつ適切にお答えするように努めております。	
	30	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1	0	0	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%		相談や申し入れにつきましては、職員間のカンファレンスで共有し、それぞれの資格（心理士・保育士・社会福祉士・教諭など）の観点から意見を出し合い、対応させていただいております。
	31	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	32	個人情報の取扱いに十分注意しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	33	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
非常時等の対応	34	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	35	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	36	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5	1	0	0	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%		今後も、徹底できるよう、努めてまいります。
	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	1	0	0	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%		
	38	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		ヒヤリハットや社内研修等を活用し、対応させていただいております。